

●香川県告示第58号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、同条第4項の規定によりその概要を次のとおり告示する。

なお、この特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を次のとおり縦覧に供する。

平成28年2月26日

香川県知事職務代理者

香川県副知事 天 雲 俊 夫

1 申請の概要

(1) 申請者の住所及び名称並びに代表者の氏名

兵庫県神戸市中央区東川崎町3丁目1番1号

川崎重工業株式会社 代表取締役社長 村山 滋

(2) 事業場の所在地及び名称

坂出市川崎町1番地 川崎重工業株式会社 坂出工場

(3) 特定施設に関する事項

種	類	し尿処理施設	
能	力	114m ³ /日	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後	
	工事完成予定年月日	平成28年9月30日	
	使用開始予定年月日	平成28年10月1日	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用	
排出さ れる汚 水等の 汚染状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	6~8	6~8
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	20	30
	化学的酸素要求量 (mg/L)	18	20
	浮遊物質量 (mg/L)	18	20
	窒素含有量 (mg/L)	10	20
	りん含有量 (mg/L)	1.5	3
	大腸菌群数 (個/cm ³)	1,000以下	3,000
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		95	114

(4) 汚水等の処理施設に関する事項

種	類	合併処理浄化槽	
能	力	114m ³ /日	
汚水等の処理方式		凝集剤添加型膜分離活性汚泥方式	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後	
	工事完成予定年月日	平成28年9月30日	
	使用開始予定年月日	平成28年10月1日	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用	
処理前	項 目	処 理 前	処 理 後

及び処		通 常	最 大	通 常	最 大
理後の	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6	6~8	6~8
汚水等	生物化学的酸素要求量	280	350	20	30
の汚染	(mg/L)				
状態	化学的酸素要求量	150	165	18	20
	(mg/L)				
	浮遊物質量 (mg/L)	200	220	18	20
	窒素含有量 (mg/L)	100	200	10	20
	りん含有量 (mg/L)	10	20	1.5	3
	大腸菌群数 (個/cm ³)	-	-	1,000	3,000
	排出される汚水等の量 (m ³ /日)	95	114	95	114

(5) 排出水の汚染状態及び量

区 分		第 5 排 水 口	
排水	項 目	通 常	最 大
の汚染	水素イオン濃度	6~8	6~8
状態	化学的酸素要求量 (mg/L)	19	24
	浮遊物質量 (mg/L)	25	30
	窒素含有量 (mg/L)	10	19
	りん含有量 (mg/L)	3	5
	大腸菌群数 (個/cm ³)	2,000	3,000
	排水水の量 (m ³ /日)	255	310

区 分		第 43 排 水 口	
排水	項 目	通 常	最 大
の汚染	水素イオン濃度	6~8	6~8
状態	化学的酸素要求量 (mg/L)	18	20
	浮遊物質量 (mg/L)	18	20
	窒素含有量 (mg/L)	10	20
	りん含有量 (mg/L)	1.5	3
	大腸菌群数 (個/cm ³)	1,000	3,000
	排水水の量 (m ³ /日)	0	180

区 分		第 60 排 水 口	
排水	項 目	通 常	最 大
の汚染	水素イオン濃度	6~8	6~8
状態	化学的酸素要求量 (mg/L)	18	20
	浮遊物質量 (mg/L)	18	20
	窒素含有量 (mg/L)	10	20
	りん含有量 (mg/L)	1.5	3
	大腸菌群数 (個/cm ³)	1,000	3,000

排水水の量	($\text{m}^3/\text{日}$)	0	114
-------	---------------------------	---	-----

他に排水口が57箇所（うち雨水専用43箇所）ある。

2 縦覧の期間及び場所

(1) 期間

平成28年2月26日から同年3月18日まで

(2) 場所

香川県環境森林部環境管理課

坂出市市民生活部環境交通課